

布でつながる世界

～素材と技法 伝統から現代へ～

第2回 シシリムカ文化大学

講演日
参加無料

8月3日 (土)

第1部 14:00～16:00

シンポジウム / 講演 【暮らしの中の布づくり ～伝統から現代へ～】

講師 石垣 昭子 氏

■パネルトーク

石垣 昭子 氏・岡崎 愛 氏・本田 優子 氏

会場 沙流川歴史館 レクチャーホール

第2部 16:30～18:30

見学会 / グアテマラ・マヤ織の実演

講師 星野 利枝 氏

会場 平取町アイヌ工芸伝承館ウレシパ

主催 札幌大学アイヌ文化教育研究センター / 平取町

事務局 株式会社平取町アイヌ文化振興公社

TEL:01457-2-2152

MEIL:sisirimuka.c@gmail.com



■ 石垣 昭子 (いしがき あきこ) / 染織家



1938年、沖縄県竹富島生まれ。女子美術短期大学 服飾科 卒業。1970年 京都で志村ふくみさんに師事し、1980年 沖縄県西表島にて紅露工房を開設。

1999年にはニューヨーク近代美術館にて出展。2000年からはテキスタイルデザイナー真木千秋、服飾デザイナー真砂三千代とのコラボレーションによる真南風ブランドを発表。東京、インド等で発表。現在に至る。

島の植物による伝統的な染織の復興に取り組む。

ばしょうこうふ

芭蕉交布

マヤ織

そして

アットウシ

■ 星野 利枝 (ほしの としえ) / ゆづり葉 主宰

京都市伏見区生まれ。京都市立芸術大学で染織を学ぶ。1973年 大学卒業後、中南米の旅でペルー、メキシコ、グアテマラの織物と出会う。1975年 メキシコ、グアテマラの村々で2年間先住民から機織りを学ぶ。

1995年 みんなく特別展「現代マヤ」に参加したことをきっかけに、1996年から9年間グアテマラに居住。現在は日本各地でワークショップ、作品展、コレクション展を行う。

